

NEWS

2007.3~2007.8

藝大ブランド油絵具 「油一/YUICHI」発売



油絵具「油一/YUICHI」のロゴマーク。

前身の東京美術学校で西洋画科教教授だった黒田清輝は、かつて「応用化学」を担当する教員を招くなどして独自の油絵具作りを目指したが果たせなかった。およそ百年を経て誕生した「油一/YUICHI」は、黒田以来の夢の実現でもあり、今年迎える本学の創立一二〇周年に新たな彩りを添えるものとなった。

美術学部油画技法材料研究室とホルベイン工業株式会社との五年間にわたる共同研究（「理想的な油絵具の研究」）の成果として、独自の油絵具「油一/YUICHI」を開発・発表した。学内のギャラリーショップ「藝大アートプラザ」で五月八日から販売している（三十色セット十三万一千二百五十円、各色単品三千九百九十円）。産学連携による研究成果を世に問う試みとしては、本学初。



チューブやパッケージのデザインも共同研究によるもの。

交流

◆大学間国際交流協定締結

四月五日、パリ国立高等美術学校（フランス）と本学は、芸術に関する交流及び教育研究協力を行うことに合意し、芸術国際交流協定を締結した。この調印により、本学における交流協定締結校は十三カ国（地域）、三十三大学等となった。

◆フィンランド芸術系大学視察団訪問

五月十一日、ヘルシンキ芸術デザイン大学、シベリウス・アカデミー、舞台芸術大学の視察団及びフィンランドセントター学術担当マネージャーが、日本・フィンランド計画二〇〇七―二〇一〇の活動として本学を訪れ、学内視察の後、守山国際交流室長、三田村美術学部国際交流部会長らと懇談した。

◆四芸術大学体育・文化交歓会

スポーツ競技や展示会・演奏会を通して学生交流を深めることを目的とした「四芸術大学体育・文化交歓会」（四芸祭／東京藝術大学、愛知県立芸術大学、金沢美術工芸大学、京都市立芸術大学）が、五月二十四日から二十七日まで京都市立芸術大学において実施された。

本学は、体育競技部門において総合優勝し、学長室にて実行委員より優勝報告が行われた。

受章・受賞

◆宮田学長が内閣総理大臣賞受賞

平成十九年三月、宮田亮平学長が第四十六回「日本現代工芸美術展」に出展した作品で内閣総理大臣賞を受賞した。

◆取手アートプロジェクト（TAP）が第二十九回「サントリー地域文化賞」を受賞

本学、取手市、市民が三位一体となり、平成十一年より毎年行なっている文化事業「取手アートプロジェクト」が、市民などを巻き込んだアートによる新たな街づくりを評価され、第二十九回「サントリー地域文化賞」を受賞した。



◆映像研究科優秀修了制作作品に横浜市長賞授与

七月三十日、大学院映像研究科映画専攻第一期生、池田十尋監督の「鬼のダンス」が優秀修了作品に選ばれ、横浜市庁舎において中田横浜市長より市長賞が授与された。

運営

◆第一回 藝大アートプラザ大賞入賞作品展

学生の制作活動の成果を広く社会に発信するため、学内アートコンペ「藝大アートプラザ大賞」（第一回作品テーマは「宇宙」）を実施した。総勢四十一名（八十三点）の応募の中から、厳正な審査を経て選ばれた二十四名（五十四点）の入選作品を、四月二十二日まで、藝大アートプラザにて展示販売した。



初代の藝大アートプラザ大賞を受賞したのは、美術学部彫刻科に在籍する中村弘峰さんの作品「幕開け」。

◆平成十八年度卒業式「学長！ 岡倉天心になる」

三月二十六日、奏楽堂にて平成十八年度卒業式が挙行された。今年の卒業式は、村井祐児教授、小畑義昭助教授や薬学科学生らによる奏楽で華やかに幕を開け、学長式辞では、壇上に並んだ関根知孝教授や邦楽科学生らの謡と離子が高らかに鳴るなか、東京美術学校創立当時の制服を纏った宮田亮平学長が、古代中国の全文に表れた「一命」という文字を縦横約二メートルの特製パネルに揮毫して会場を大いに沸かせ、社会へ旅立つ学生を激励した。



◆社会連携センターの設置

本学では、社会に開かれた大学としての機能を強化するため、四月一日に、学長の直属組織として「社会連携センター」を設置した。

これまで学内の大学美術館、奏楽堂で開催される展示会、演奏会に、平成十七年度には三十一万人、平成十八年度には四十一万人を超える方々を迎えた。また、学外のさまざまな地域では、今年九月目を迎える取手アートプロジェクト（TAP）を始めとするアートプロジェクト、展示、インスタレーション、ワークショップ、シンポジウム、市民講座などの活動、年間百四十件を超える依頼演奏を行うなど、さまざまな活動を展開している。今後、社会連携センターでは、このような本学の多様な活動情報を積極的に発信していくとともに、「産学公（官）連携活動」「地域連携活動」「文化貢献事業活動」の総合窓口となるほか、様々な共同プロジェクトを提案して行く予定である。

東京藝術大学創立一二〇周年記念事業募金にご寄附いただきました皆様

七月三十一日現在（敬称略・五十音順）

〔個人〕

赤羽根一司 浅津勲 安達謙三 新井繁男 荒居廣 荒川明照
有賀誠門 池毅 池田政治 石井中子 石川浩一 石澤孝子 石橋泰
和泉きよい 和泉良彦 磯貝紀枝 板屋一弘 伊藤美智子 稲次敏郎
井上弥久 岩坂實 歌田真介 梅村寛 浦井正明 太田和良幸 大塚恵子
大西長利 岡田信道 奥村伸二 越智雄一 垣内光子 川下繁二
菊池君子 鬼島康宏 北澤京子（大浦食堂） 工藤儀助 隈部孟
栗原茂 児島正剛 小林秀夫 近藤達一 斉田賢二 斎藤一郎 坂本一 道
佐藤和夫 佐藤眞 佐野靖史・かはる 澤田まゆみ 三林輝夫
篠田清 島崎敏一 下崎航 下里まさ子 ジヤニイ岩橋 鈴木規夫
澄川喜一 関根将雄 瀨山眞寿子 高木浩子 高木学 高梨秀美
高橋彬 高橋茂生 高橋豊 瀧澤子 滝沢布沙 谷村秀 田淵俊夫
玉井賢二 田村宏 堤浪夫 橋和実 手塚登久夫 寺嶋孝・孝佳
戸田敏子 外山雄三 永井隆夫 中西和治 中根寛 中林忠良 中村進治
七瀬嘉泰 新島治男 西村清 長谷川十郎 長谷川寛 林マノ節子
原正樹 平松保城 平山郁夫 福島規代子 画翠藝大店 福田徳樹
藤野宗次郎 堀江振一郎 松永聡 松林慎一 摩尼義晴 三浦朱門
宮下宏弘 宮田亮平 三好二郎 武藤三千夫 村上徳子 村山鎮雄
毛利順子 望月積 屋皇宣仁 矢沢真司 谷田貝津喜子 山岡耕作
山本正男 古澤壮一 吉田由宇子 吉田和夫 和久奈子 渡邊健一
渡邊幸夫

● 作品を提供し、東京美術倶楽部より寄附いただきました
梅原幸雄 網谷幸二 田淵俊夫 手塚雄二 中島千波 宮嶋正明
篠内佐斗司

〔企業・団体等〕
アサヒビール（株）（株）石川画廊（株）伊豆菜（株）和泉画廊
（有）いつみ画廊 岩陽画廊（株）印象社（株）永善堂（株）NH
Kプロモーション（株）大阪美術倶楽部 大阪美術商協同組合
（株）大淵銀器（有）岡村多聞堂 おぐら美術（株）全次美術倶楽部
金沢美術商協同組合 株木建設（株）（株）画廊きよみず（宗）神

第15号刊行にあたって

創立120周年を記念して宮田学長と成田電通最高顧問との対談を企画、実施した。藝大の社会連携のあり方を考える時、産む側と伝える側という、対極にある両者の意見にどのような違いがあるのか、両者の温度差を実感したい、そんな思いが編集部にあったことが実現した理由だ。それぞれのお立場から日本の文化の魅力、藝大の役割を熱く語っていただいた有意義な対談であった。

また、対談の中でお二人の共通の知人である元ソニー会長大賀さんの「今こそ藝大に経済学部をつくるべき」と言った趣旨のご発言が披露された。工学のみでは限界を感じている今の産業界全体から、芸術に対しラブコールを受けたよう。大賀さんのような芸術の伝道師、偉大な先輩がいたことにあらためて感謝したい。

藝大通信編集長
長濱雅彦

◆平成十九年度入学式
四月十日、奏楽堂にて平成十九年度入学式が挙行された。浦川宜也教授による奏楽で新入生を歓迎し、学長式辞では、壇上で揮毫した「心」という文字を掲げて学生たちを激励した。

◆附属音楽高等学校
オーケストラパブリ公演
（ユネスコ平和祈念コンサート）
四月二十三日、本学音楽学部附属音楽高等学校のオーケストラが、パリのユネスコ本部で演奏会を行った。この演奏会は、世界の紛争や貧困に苦しむ子どもたちのための平和祈念と、コンサートを通じての募金活動による教育環境向上を願って行われ、世界各国からの一〇〇〇名を超える聴衆からの鳴りやまぬ拍手で幕を閉じた。

◆映画専攻第一期生の
修了制作作品上映
五月十二日から十三日まで、横浜校地馬車道校舎において大学院映像研究科映画専攻第一期生修了制作作品が上映された。個性的な六作品が上映され、会場は立ち見が出るほどの盛況だった。

◆「藝大素述―美術学部の
教育現場から―」を出版
東京藝術大学美術学部・東京藝術大

学出版会発行による記念すべき一冊目「藝大素述―美術学部の教育現場から―」が完成し、七月十四日より発売された。



本冊子は創立一二〇周年をひとつの契機として、美術学部の教育の現在をあまり出すことを狙いとしている。二〇〇六年度に実施した全教員へのインタビュー記録と、教育・制作・発表・講評などの現場を取材した画像を収録している。詳しくは、藝大アートプラザ（〇五〇―五五二五―二二〇二）

◆藝大フレンズ加入者状況
加入者数（平成十九年七月三十一日現在）
賛助フレンズ個人二三名 法人五団体
特別賛助フレンズ個人一八名 法人一団体

展覧会・演奏会の最新情報は、東京藝術大学公式Webサイト（<http://www.geidai.ac.jp>）をご覧ください。

展覧会についてのお問い合わせ
東京藝術大学大学美術館 Tel. 050-5525-2200
NTTハローダイヤル Tel. 050-5777-8600

演奏会についてのお問い合わせ
東京藝術大学大学音楽学部演奏企画室
Tel. 050-5525-2300

演奏会チケットの取り扱い
藝大アートプラザ Tel. 050-5525-2102
ヴォートル・チケットセンター
Tel. 03-5355-1280
チケットぴあ Tel. 0570-02-0990
東京文化会館チケットサービス
Tel. 03-5815-5452

藝大アートプラザのご案内
（株）藝大BiOn（ビオン）
Tel. 050-5525-2102
Fax 050-5525-2486